



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 第66回雀宮納涼盆踊り大会で広報展を実施！

### ～夏を彩る花火と熱き広報展～



ゆかたの上から制服試着をする来場者



迷彩服試着を楽しむ参加者



地本ブースの様子

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤浩一陸佐）は8月3日（木）、宇都宮駐屯地で実施された第66回雀宮納涼盆踊り大会において広報展を実施した。

本盆踊り大会は、宇都宮駐屯地を一般開放して実施され、当日は猛暑ではあったが、4年ぶりの開催ということもあり、家族連れを中心に多くの来場者で賑わった。会場では屋台が立ち並ぶ中、盆踊りが実施されるとともに、フィナーレとして打ち上げ花火が行われ、夏の思い出作りにふさわしい一日となった。

地本のブースでは制服試着、及び自衛官募集コーナーなどを設け、多くの来場者が記念撮影などをして楽しんだ。写真を撮っていた来場者は、「数年ぶりの盆踊り大会、とても楽しみにしていました。たくさんの方員さんとお話もできて、花火とともに思い出に残る一日になりました」と話してくれました。

栃木地本は「今後も、駐屯地と連携を密にし、地域の皆様に自衛隊を身近に感じていただけるよう活動していくとともに自衛隊への理解の推進及び募集活動に邁進していく」としている。



来賓として参加した地本部長（右）



地本ブースの目の前は、賑わいを見せる盆踊り会場が広がる。